

最新技術への移行による ラボのパフォーマンス向上

エネルギーおよび化学ラボ向け
アジレントテクノロジーリフレッシュプログラム



Agilent 5890/6890 GC および GC/MS システムでは、これからも優れた分析結果を得られることでしょう。しかし、規制や製造に関する厳格な要件に適合するにあたって、最新機器に更新することで、さまざまなリスクを回避することができます。

ラボのさらなる可能性を追求

新しい Agilent GC システムは 5890/6890 向けに開発された機能を基盤としており、20 年前には不可能だった高い感度と再現性、費用対効果に優れた運用を実現します。

- 7820A GC システムは、一般的なアプリケーションでアジレントならではの高い信頼性を実現
- 7890B GC システムは、フレキシブルな機器構成に対応し長期にわたり信頼性の高いデータを提供
- Intuvo 9000 GC システムは、従来の GC システムから効率が 25 % 向上しながらも、必要な設置スペースは半分以下
- アジレントのクロマトグラフィーデータシステム OpenLAB CDS は、信頼性の高い結果を提供

これらの新しい GC システムにより、最終製品用のサンプル分析や、規制と製造の要件への準拠において、現在と将来の課題に対処することができます。



Agilent Intuvo
9000 GC



Agilent 7890B GC



Agilent 7820A GC



Agilent 7890B GC
ラージバルブオープン搭載



エネルギーと化学関連の新しいアプリケーションノート

旧式の機器を最新の GC システムに更新することで得られるメリットについてご紹介します。

アプリケーションノートを見る:

www.agilent.co.jp/chem/borrowedtime

高い生産性の実現

老朽化した機器を使い続けると、製品の品質管理や最終試験などで、不要なリスクと莫大なコストが発生する可能性があります。



アジレントは 50 年以上にわたって GC システムの革新に取り組み、長期的な性能に関して期待を上回る成果をあげてきました。



Agilent 7820A GC

ルーチン分析に最適

更新予算の削減に対応し、老朽化する機器によるリスクも避けたいというニーズに応えます。7820A は、シンプルなバルブ構成から幅広い検出器に対応しており、革新的な技術をお求めやすい価格で長期にわたって利用できます。さらに、アジレントによる 10 年間のバリュープロミス保証付きです。



Agilent 7890B GC

運用コストを抑えつつ高性能を実現

運用予算が問題となっているラボには、日々のコスト効率に優れた 7890B が最適です。構成によって幅広い要件に対応できるため、リスクが低減し、信頼性の高い分析結果を長期にわたって得られます。

- 単純な液体注入からきわめて複雑なバルブシステムまで、多岐にわたる構成が可能
- スリープ/ウェイクモードを備えたキャリアガス切り替えモジュールにより、ヘリウムの使用量とコストを削減
- 水素センサにより、水素キャリアガスを低コストで安全に使用可能



Agilent Intuvo 9000 GC

かつてないほどのビジネス効率を達成

GC ラボの運営のあり方が根本から変わります。Intuvo は、設置スペースと消費電力が従来の GC システムの半分でありながら、次のような画期的な機能を提供します。

- ナットもフェラリスも使用されていないため、カラムを 1 分以内に交換可能
- ガードチップ技術により、システムをサンプルによる汚染から保護
- カラムのカットが不要なクリップレスカラムの採用により、リテンションタイムの更新が不要
- ダイレクトカラムヒーティングにより、高リテンションタイム精度の高速分析を実現

6890 GC を Intuvo GC に交換することで
生産性が 25 % 向上:



アジレント GC アナライザ 保証されたクロマトグラフィー性能およびハードウェア

アジレントの GC アナライザポートフォリオは、複数のメソッドを単一のシステムに組み込むことにより信頼性の高い分析結果を提供します。また、システムの納入から最終的なキャリブレーションとバリデーションの完了までに必要な時間が大幅に短縮されます。

- ASTM、UOP、EN、GPA などの業界標準に適合するよう、出荷時に工場テストされた調整済みの GC 分析ソリューション
- 出荷時に工場構成およびテスト済みのカスタム GC システムであり、お客様のラボでの立ち上げが容易
- アジレントチャンネルパートナーによって設計、提供、サポートされた特別な機器とツール

最新の Agilent GC システムで ラボ機能を拡張

不活性を確保するトータルアプローチ

サンプル流路の不活性化は、GC にさらなる進化をもたらす最先端技術です。アジレントは、イナートフローパスソリューションを最新の GC システムに統合しました。インジェクタから検出器まで、不活性な流路を構築することにより、対象化合物の吸着を低減し、検出下限を下げると同時に S/N 比を向上させることができます。これにより、現代のエネルギーおよび化学分析に求められる ppb または ppt という検出レベルが実現します。



Agilent Intuvo GC システムによりサンプルスループットが向上

Agilent Intuvo システムを使用することで、1 サンプルあたりのコストを最小限に抑えて短期間で分析結果を得ることができます。高速オープン冷却、新しいバックフラッシュ機能、先進的な自動化機能が搭載されています。

統合された新しいインテリジェンス機能

アーリーメンテナンスフィードバック機能によって、予期しないダウンタイムの発生を抑制できます。GC と質量選択検出器の間の通信の改善により、ベント時間が最大 40 % 短縮されます。また、シャットダウンイベントの発生時には キャリアガスの流れを停止することにより、システムが損傷から保護されます。

高い信頼性

Agilent J&W ウルトライナート GC カラムファミリーは、一貫したカラム不活性度と低カラムブリードを実現し、業界基準を押し上げました。この優れた性能により、検出下限をさらに向上し、分析の困難な成分であってもより正確なデータが得られます。

クロマトグラフィー機能の拡張

バックフラッシュ、流路スプリッタ、GC x GC、Deans スイッチ、パーズ付きユニオンなどのアジレント独自のキャピラリー・フロー・テクノロジー (CFT) により、分析機能と結果が向上します。

Agilent GC および GC/MS ソリューションの詳細については、www.agilent.co.jp/chem/borrowedtime をご覧ください。



データとデータシステムを最先端に

アジレントは最新のソフトウェアによってさらなる一步を踏み出しました。アジレントの OpenLab CDS は、お客様の既存のメソッドやデータに対応可能であると同時に、アジレントのクロマトグラフに組み込まれた高度な機能を最大限に活用できるようにします。また、アジレントのレポートソフトウェアはドラッグ&ドロップで簡単に操作でき、分析、解釈、レポート作成のワークフローに要する時間を節約できます。



From Insight to Outcome

Agilent CrossLab サービス: 総合的なサポートにより稼働時間を最大化

業界最高レベルを誇る Agilent CrossLab サービスのエキスパートにお任せいただくことで、機器の性能を最高の状態でご使用いただくことができます。また、テクノロジーリフレッシュサービス、アプリケーションのコンサルティング、修理、点検、コンプライアンス検証、トレーニングなど、お客様のニーズに応じたサービスも提供しています。詳細については、アジレントにお問い合わせください。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2017

Printed in Japan, September 15, 2017

5991-8095JAJP



Trusted Answers